

ジェイアール・イーストユニオン

# ジャステイス新潟

不変の正義と民主化された労働運動を求めて！

ジェイアール・イーストユニオン新潟地方本部

発行者 瀬藤 正樹

編集者 教 宣 部

令和 3 年 11 月 1 日 第 45 号

〒950-0086

新潟市中央区花園 1 丁目 6 番 30 号大幸ビル 1-B

Tel. 025-250-6553 FAX. 025-250-6516

## ジェイアール・イーストユニオン新潟地本 第 9 回 定 期 大 会 開 催

### 悔恨を残さぬ運動を

新潟地本は9月4日、地本会議室において第9回の定期大会を開催した。当初は市の施設を借りる予定であったが、感染症拡大により新潟市が特別警報を発令したため昨日から施設が閉館となり、急遽地本事務所で人数を抑えての開催となった。執行部を代表し挨拶に立った瀬藤委員長は、「会議や集会で情報共有し議論を深めるべきところであるが、地本からのメールのみで情報が一方通行になっている。キャッチボールができるような工夫に意見をいただきたい」と、現在の活動状況を伝えた。ご来賓の方々からはそれぞれメッセージをいただき、中央本部からは菅野委員長の挨拶文が送られてきたので代読した。

大会は次第通りに進められ、議案書の読み合わせの後に質疑応答へと移った。代議員からは業務問題や組織関係、エルダー出向先の問題について話があり、担当役員がそれに答えた。池田事務局長は「コロナ禍にあり、また急遽の会場変更にもかかわらず無事開催する事ができた。皆様のご協力に感謝する。地本役員も多くがエルダーとなるが、できる限り頑張っていくのでご協力をお願いしたい」と述べ大会の集約とした。最後に瀬藤委員長のリードで団結ガンバローを全員で唱和し、慌ただしい中ではあったが第9回定期大会を終了した。



### スローガン

組織の総力をあげて

難局を乗り越え

私たちの掲げた

「会社と共に」の実践から

会社の持続的成長と

組合員・家族の幸せを実現しよう！



今大会において、新たな地本役員として営業部会の小林徹志さんを執行副委員長に選出しました。持ち前のパワーと本部役員の実験で、新潟地本のさらなる躍進を目指します。宜しくお願いします。

なお、前執行副委員長の斎藤修さんは任を退き、会計監査として執行部を支えてくれることになりました。

自らを変える!! 明日を創る!! イーストイノベーション



## 執行委員長就任あいさつ

ジェイアール・イーストユニオン新潟地方本部第8回定期大会にて、前任の船山執行委員長から執行委員長の大任を引き継ぎました、設備部会出身の瀬藤正樹です。

私たちの組合は東労組と袂を分かって以来、退職された諸先輩を含めて組合員全員が苦勞と努力を重ねて今日まで活動してきました。その成果のひとつとして、東労組を瓦解に追い込む状況を作り出しました。JR連合に参集する単組と共に闘ってきた『民主化闘争』は、責任組合でありながら偏向した運動に進む東労組から、組合員と会社を離反させる大きな力となりました。ただ、その力が私たちの組織拡大に繋がっていかなかったことは、大変に忸怩たる思いがあります。

中国・武漢が発生源とされる新型コロナウイルスは世界中に惨禍を広め、国内でも変異株の拡散などが伝えられ、収束するまでの道の遠さを感じさせています。このような状況下での今春闘は、収入の大きな落ち込みから今まで確保してきた定期昇給4を守れませんでした。しかしながらJR連合加盟の他単組においては、奮闘し結果を出している状況にあります。会社内に蔓延る『組合不要論』や『組合悪者論』に乗るかのような、会社の見切り発車的な施策の実施で現場には混乱と徒勞感が漂っています。冷静に考えれば健全な労働組合の必要性は明らかなのです。過激な組合の台頭という轍を踏んではなりません。

労働組合が、社員のためのより良い制度・政策となるように会社と議論して、労使が責任を持って進めていくことが基本であります。私たちは、民主的な労働組合としてその役割を実直に進め、組合員と家族の幸福、そして会社の発展に寄与していく決意です。私たちの組合運動を、正道・王道と心に決め邁進してくれてくれた組合員の皆様には、今後も奮闘をお願いします。

これまで新潟をけん引されてきた歴代委員長に倣って、執行部の総力を結集しその先頭立ち頑張っていきます。OBの皆様も含めて組合員のご協力をお願いします、就任の挨拶とさせていただきます。

(本文は地本9回大会以前に執筆したものです)